

対策事例（岩松小学校）

対策前



道幅が狭いが、時間帯によっては交通量もかなり多い。バスを降りた子どもが通行するが、カーブで見通しが悪く危険である。



次ページもご覧下さい。

対策後



外側線をカラーライン化舗装し、視覚的に車道と歩道の区別ができやすいようにした。ドライバーが意識して通行できるとともに、減速の効果も期待できる。児童に対しては、引き続き交通指導を行い、今以上に安全意識を高めたい。

対策事例（岩松小学校）

対策前



対策後



バスを降りた子どもが、横断歩道を渡る前後で、常にカラーラインの内側を通行することができるようになった。